



2023年11月1日

第23053号

JTAクラスJ座席ヘッドレストカバー第九弾

- 城紅型染工房「夢見る旅路」を使用、マルシェバッグも機内販売 -

日本トランスオーシャン航空(本社:那覇市、社長:野口 望、以下 JTA)は、お客さまに「沖縄らしい空の旅」を楽しんでいただけるよう、一年を通じて琉球紅型の作品を鑑賞いただけるクラスJ座席ヘッドレストカバーを展開しています。この企画は、沖縄を代表する紅型職人および一般社団法人 琉球びんがた普及伝承コンソーシアムの協力のもと実施しております。

今般、第九弾として、2023年11月1日より、今年で創業52年を迎える城紅型染工房の吉濱愛氏が特別製作した紅型作品を、JTAクラスJ座席ヘッドレストカバーに展開いたします。

作品名は、「夢見る旅路」。花の香りに包まれて、まるで夢を見ているような幻想的で美しく咲く“サガリバナ”をモチーフにしたデザインで、大空を飛行するボーイング737-800のモチーフも散りばめられています。

また、11月～12月の期間中、この作品と同デザインのマルシェバッグが機内販売されます。

今後もJTAは、オリジナル クラスJ 座席ヘッドレストカバーを展開し、沖縄の伝統文化である紅型の魅力を発信していきます。本格的な紅型の美しさに触れながら、JTAでの空の旅をお楽しみください。

- 対象路線 : JTA全路線 クラスJ 座席
- デザイン : 城紅型染工房 吉濱 愛(よしはま あい)氏
- 作品名 : 「夢見る旅路」
- 対象期間 : 2023年11月1日～2024年4月30日までの6か月間(予定)



デザインした城紅型染工房 吉濱 愛氏(写真左)



マルシェバッグ

以上